



グリーン&ヘルス ニュース

新年顔合せ会 1月14日(日) 13:30~15:30

出席者21名、司会は杉山理事。はじめに竹内会長から新年の挨拶があり乾杯のあと、早速歓談に入った。月例競技会の優勝杯取切戦の状況、春秋の研修旅行の要望、諏訪コースの9ホール設営等の話題で大いに盛り上がり親睦を深めた。元気な人は館内のレストラン「ファイト」で更に新年の祝杯を上げていた。

多摩市総合体育館 第2会議室



1月度 月例競技会 1月24日(水) 永山コース
曇天ながら暖かい日となりました。森岡さんの驚くべき6連続バーディー優勝で熱戦を終了。参加31名

順位	氏名	計	HD	NET
優勝	森岡康浩	66	5	61
2位	西澤 寛	78	17	61
3位	佐々木 弥	86	22	64
4位	大井秀樹	90	25	65
5位	小林 弘	79	13	66

(新ハンディ:森岡3 西澤14 佐々木20)

2月度 月例競技会 2月25日(日) 諏訪コース

皆様の協力で素晴らしい9ホールに生れ変わり、色々なアイデアが詰まった面白いコースに仕上がる。名物ホールの打ち下し3番ショートでは早くも、ホールインワンラッシュ!だ。天気は快晴だが少し肌寒く気温9度。40名の内競技参加者は32名。

9ホールのため渋滞が無くスムーズに回れた。

順位	氏名	計	HD	NET
優勝	垣花博成	71	11	60
2位	三浦武司	75	11	64
3位	町田秀雄	80	15	65
4位	堀沢勇次	73	7	66
5位	福島健次	94	25	69

(新ハンディー:垣花8 三浦9 町田13)

スタート前の全員集合



3月度 月例競技会 3月28日永山コース 速報
3分咲きの桜、まさに春到来のコース。月例杯・年度取切戦、共に堀沢さんに確定し熱戦を終了しました。詳細は次号をご覧ください。諏訪コースへも掲示

第48回公認指導者大会 3月10日(土)

公認指導者大会は早春の日差しの中、日野市多摩川グランドの18H仮設コースで行われた。参加者は179名(男子130名、女子49名)。当協会からは7名参加。Bクラスで堀沢さんが4位入賞、男子一般(ハンデなし)で小川さんがグロス80で1位(成績表は諏訪コースに掲出)。10時開始の競技は途中昼食時間30分があり、気分的に楽しく回れた。

日野市多摩川グランド 公認指導者大会開会式



これからの行事予定

多摩市TBG協会 第14回 定期総会

日時 4月15日(日) 13:30~16:30

場所 多摩市総合体育館第2会議室

議題 18年度 事業報告、決算報告

19年度 事業計画、予算、役員

改選案、その他

総会は協会の運営等について年に一度の質疑応答の場です。同封資料持参で出席ください。総会終了後懇親会を開きます。日ごろご無沙汰の人達もぜひ顔を見せてください。

4月度 月例競技会 4月22日(日)

諏訪コース 13:00~

本年度の競技会スタート。拡張9ホールのコースに春風呼ぶ熱戦を期待します。

5月13日(日) 公認指導者大会

第50回記念江戸川区篠崎公園

5月度 月例競技会 5月23日(水)

永山コース 13:00~

緑いっぱい永山、お誘い合わせてみんなで楽しい一時を過ごしましょう。

5月27日(日) 都特別オープン大会

辰巳の森海浜公園

6月3、4日(日、月) 研修・親睦旅行会

山梨・金川の森TBG場

多摩市民保養所ふじみ 一泊

新入会員の紹介

高橋 正章 諏訪 1

中島 善栄 連光寺 3



みんなの広場



サントさんが運んでくれた？

林 靖男

(06・12月度月例会優勝)

昔ではクリスマスで街中がにぎわう12月24日諏訪コースでの本年最後の締めくくり月例競技会が行われ、久しぶりに優勝を味わうことができました。

大会前に北海道のルスツスキー場で4日間滑りまくり筋肉のあちこちが痛く優勝できるとは思っていませんでした。

同伴パートナー組み合わせ抽選で、私は君嶋さんと二人で回れることに成功し気楽に勝負うことなくゲームに集中できたこと。

またこのところ寒かった冬型の空模様も緩み午前中の風も弱まり12月にしては暖かく競技会には絶好のコンディションになったことが優勝というまぐれを、サントさんが運んで来てくれたのではないかと思えます。(君嶋さんはドラゴン賞獲得)

これからはサントさんが来なくとも優勝を狙える様、1打1打丁寧にクラブを振っていききたいと思えます。

「皆さん聞いてください。私には悩みがあります。OBが出始めると連続OB、シャンクが始まると止まりません。練習して直るものでしょうか？」アドバイスをお願いします。

お願いいたします。



12月度優勝 林 靖男さん

しんじらなない

森岡康浩

(07・1月度月例会優勝)

昭和34年東急ゴルフコースでプレー以来、ゴルフバカになり、クラブを握る毎日でした。平成4年転倒して腱板切断。それ以来思うようなゴルフが出来ず、10年程前に諦めクラブを捨てました。

歩く会のメンバーの一人からTBGを知り、再びクラブスイングの出来る喜びを味わって、日増しに楽しくなりました。

しかし思った以上に難しく、それでも1年もすれば・・・と軽く考えていました。



1月度優勝 森岡康浩さん

11月東京公認指導者競技大会

で、全日本大会優勝者で有名な山田様と一緒にさせていただきました。そのすこさ・すばらしさ(ワンイーグル、ワンボギー、その他は全てバードデー)に衝撃を受け、自分のTBGに対する甘さを痛感しました。

以来練習を続けておりますが、いつこうに上達せず、歳のせいだと諦めていました。

そして今回の月例競技会。竹内

会長と一緒にさせていただき、4番ホールからスタートの第3打が思いも

よらないホールインバーディー。これで集中力が高まり、6ホール連続バーディーと想像を絶するTBGとなり優勝することが出来ました。これも全て皆様に暖かく練習させて

いただいているお陰だと心より感謝しております。本当にありがとうございます。これからもよろしくお願

いたします。

「東京マラソン」 小林 弘

のボランティアに参加して

2月18日、東京都心の観光名所をコースにした「東京マラソン2007」は市民ランナー約3万人が参加し沿道の観客約178万人が声援を送るなか、盛大に開催された。私は大会を支えるボランティア約1万2千人の一人として参加した。きっかけは都TBG協会からの要請で、当協

会からは林さんと私が参加した。マラソン当日まで2回の説明会があり、活動の配属先は第4收容関門(5キロ毎に設置され、第1收容関門から第8收容関門まである)。場所は日比谷通りの内幸町交差点(スタートから20.4k地点)。

役目はリタイヤした人の收容、通過制限時間にロープでコースを封鎖し制限時間超えのランナーをストップさせる事。

その際ゼッケン番号の記入、計測

用チップの回収、收容バスへの案内等である。

それと共に大事なのがランナーを元気付ける、声援を送る事であった。

朝7時半頃冷たい雨の降る中、日比谷公会堂前に着いた。すでにスタツフ、一般のボランティア



内幸町交差点

(会話の中で大部分はマラソンの抽選外れの人達と分かった)約30人が集まっていた。8時、責任者から具体的な活動内容と分担の指示がありいよいよ活動開始だ。

第4收容関門には10時10分頃、品川を折返した先頭集団が通過。後は延々と市民ランナーが続ぎ、日比谷通りはランナーと応援の人達でいっぱいだった。

制限時間まじかの11時半頃から收容者が増え始めた。残念ながら通過時間制限をオーバーした人やリタイヤの人、約70名を收容した。

東京を「走る喜び」、沿道で「応援する楽しみ」、ボランティアで大会を「支える誇り」...。東京マラソンは人々の暖かい、楽しい触れ合いを感じさせてくれた。次回開催の時は何らかの形でまた「東京マラソン」に関わりたいたいと思っている。